

20th Regional Vitalization Forum

# 岡崎大学懇話会

が取り組む

## 地域の課題解決2020!

岡崎市内大学の研究者が地域活性についての研究成果を発表します

### 第20回地域活性化フォーラム

参加無料 どなたもお気軽にご参加ください

2021年 3月 6日 [土] 13:30~16:30

開催方式 オンライン

#### お申し込み方法

右記のQRコードを読み取るか、岡崎大学懇話会ホームページ<<https://okazaki-dk.com>>の「お知らせ」欄内「地域活性化フォーラム」の「参加申込」ボタンをクリックしてフォームにご回答ください。当日までお申し込みが可能です。



#### 地方創生の現状と可能性:岡崎市の挑戦

愛知産業大学 今枝千樹 准教授 / 京都大学大学院 藤井秀樹 教授

#### 子どもの心情理解を深めるつぶやき心情譜を用いた保育者研修「表現」プログラム開発

岡崎女子短期大学 伊藤理絵 講師

#### 岡崎市北野の赤米・黒米(古代米)の栄養的価値と利用に関する研究

愛知学泉短期大学 山本淳子 教授

#### 岡崎市内の都市公園が有する生態系サービス評価額の算出

人間環境大学 江口則和 講師

#### 奈良時代天平期の感染症流行例から見るこれから

人間環境大学 花井しおり 教授

【主催】岡崎大学懇話会

【後援】岡崎市 / NPO法人21世紀を創る会・みかわ

## 【プログラム】

13:45~14:05 愛知産業大学 今枝千樹 准教授 (専門:財務会計論)  
京都大学大学院 藤井秀樹 教授 (専門:財務会計論)



## 地方創生の現状と可能性:岡崎市の挑戦

地域資源を戦略的に活用し経済効果の創出につなげている先進的事例として、岐阜県東濃地方の地歌舞伎や広島県安芸高田市の神楽をとりあげ、その実演団体、行政、中間支援組織にヒアリングを行ってきました。それらの研究成果の一般化可能性を、岡崎市におけるフィールド研究を通して検討した上で、岡崎市における地方創生につながる地域資源開発の可能性について探りたいと思います。

14:15~14:35 岡崎女子短期大学 伊藤理絵 講師 (専門:子ども学、保育学、発達心理学)



## 子どもの心情理解を深めるつぶやき心情譜を用いた保育者研修「表現」プログラム開発

本研究では、保育者が子どものつぶやきに耳を傾け、子どもたちの姿に思いを寄せ、子どもが感じている内面世界の共感的な理解を通して感じたことを保育者自身で表現することにより、保育表現技術が研鑽されると仮定し、保育・音楽・造形・身体表現の専門性に基づき「子どもの心情理解を深める表現プログラム」を開発しました。モデルプログラムを実践した結果についてまとめ、発表します。(共同研究者:平尾憲嗣・横田典子・本田郁子・滝沢ほだか・小原幹代・山田悠莉)

14:45~15:05 愛知学泉短期大学 山本淳子 教授 (専門:食品・調理科学)



## 岡崎市北野の赤米・黒米(古代米)の栄養的価値と利用に関する研究

岡崎市北野では、古代米が栽培され北野地域で開催されている「やはぎ・飛鳥まつり」でも地域おこしの一つの取り組みとして発信し続けています。「古代米」栽培者から、「地域に根ざした販売促進のアイディアがほしい」との声があったことから、本研究では、古代米に含まれる食品機能性成分の測定を行い栄養的有効性を明らかにし、地域の活性化につながる商品および新たな調理法の開発を行ないました。さらに、これらのデータを元にパンフレットを作成しました。

15:25~15:45 人間環境大学 江口則和 講師 (専門:森林科学)



## 岡崎市内の都市公園が有する生態系サービス評価額の算出

緑には、炭素を固定する温暖化防止機能、大気汚染物質の吸着機能など、様々な公益的機能(生態系サービス)があります。近年、このサービスを貨幣価値に評価するi-Tree-Ecoと呼ばれるソフトウェアが米国で開発され、国内でも普及し始めました。本研究では、これまで大都市圏を中心に利用されていたi-Tree-Ecoを、中核都市・岡崎の都市公園に適用しました。緑の機能を貨幣価値として可視化することで、都市公園の持つ緑の有用性を再評価することができました。

15:55~16:15 人間環境大学 花井しおり 教授 (専門:日本文学・万葉集)



## 奈良時代天平期の感染症流行例から見るこれから

人間と感染症との関わりは有史以来のことです。『続日本紀』によって感染の状況がある程度知られる、今からおよそ1300年前の奈良時代、細菌もウイルスも知らなかった当時の人々は、どのように感染症に対応したのか? また、奈良時代、およそ100年前のスペイン・インフルエンザ流行時、そして現在という三つの時を比較することによって見えてくることもあります。それらについて、岡崎のみなさまと一緒に考えてみたいと思います。

## 岡崎大学懇話会とは

岡崎大学懇話会は、岡崎市内の大学(愛知学泉大学・愛知学泉短期大学、愛知産業大学・愛知産業大学短期大学、人間環境大学、岡崎女子大学・岡崎女子短期大学)で構成する組織です。それぞれの大学の学問的特性を活かして、地域と地域産業の活性化を推進することを目的に活動しています。

## 連絡先

〒444-3505 岡崎市本宿町上三本松6-2  
岡崎大学懇話会事務局(人間環境大学 総務課)  
[TEL 0564-48-7811 / E-mail soumuka@uhe.ac.jp]